










# 町民一人あたりに使われたお金は… 569,939 円です

令和6年度の歳出決算を一人あたりに換算した金額は569,939円になります。  
内訳を見ると、民生費（高齢者や障害者福祉のための費用）、土木費（道路、河川、公園などの整備、維持管理等のための費用）、総務費（住民登録や税金関係の業務、庁舎の維持管理などのための費用）の割合が大きくなっています。

<b>議会費</b> 6,537 円 	<b>総務費</b> 83,404 円 	<b>民生費</b> 178,298 円 	<b>衛生費</b> 39,280 円 	<b>労働費、商工費、農林水産業費</b> 56,859 円 
<b>土木費</b> 84,502 円 	<b>消防費</b> 24,067 円 	<b>教育費</b> 59,044 円 	<b>公債費</b> 37,948 円 	※町民一人当たりの金額は12,356人で計算 (令和7年1月1日現在住基人口)

## 財政健全化判断比率 鏡石町の財政状況は「健全」

指標	内容	結果	早期健全化基準
①実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字の割合	赤字なし	15.00%
②連結実質赤字比率	一般会計のほか、特別・企業会計も含めた全会計の赤字の割合	赤字なし	20.00%
③実質公債費比率	町の平均的な年間収入に対する借金返済額の割合	10.1%	25.0%
④将来負担比率	町の平均的な年間収入に対する将来に負担が見込まれる負債（借金）の割合	107.2%	350.0%

国は地方公共団体の財政破綻を早期の段階で回避するため、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」を定めています。  
町の財政が状況については、早期健全化基準を下回っており、鏡石町の財政は健全といえます。

### 令和7年度各会計現計予算状況

会計区分	予算現計	
一般会計	70億481万円	
国民健康保険特別会計	12億8,581万円	
後期高齢者医療特別会計	1億5,011万円	
介護保険特別会計	13億479万円	
土地取得事業特別会計	10万円	
工業団地事業特別会計	4,485万円	
鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計	1億8,534万円	
育英資金貸付費特別会計	564万円	
小計	99億8,145万円	
上水道事業会計	収益的	4億9,123万円
	資本的	2億5,769万円
下水道事業会計	計	7億4,892万円
	収益的	4億2,029万円
下水道事業会計	資本的	3億8,351万円
	計	8億380万円
合計	115億3,417万円	

令和7年度一般会計予算については、昨年度の同時期を4885万円上回る、70億481万円と、引き続き大規模な予算額となっています。

主な内容として、GIGAスクール構想実現事業6635万円、墓地整備事業4681万円、公共施設集約化に伴う除却・転用事業1億4994万円を計上して



スポーツフェスティバル

## 令和7年度 上半期予算状況

令和7年度一般会計予算については、昨年度の同時期を4885万円上回る、70億481万円と、引き続き大規模な予算額となっています。

また、国庫支出金は、子どもたちの教育・保育給付費負担金の増等により、前年度と比べて1億5343万円増加し、11億1033万円となりました。

今月号では、鏡石町財政状況の作成及び公表に関する条例の規定により、令和7年度上半期の予算状況及び9月定例議会で認定された令和6年度決算の内容について一般会計を中心にお知らせします。

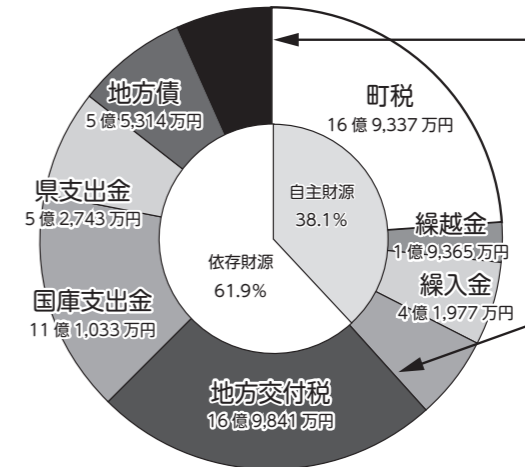
※財政情報は、町ホームページで見ることができます。  
アクセスは、下記URL、もしくは右のQRコードよりお願いします。  
【URL】<https://www.town.kagamiishi.fukushima.jp/kurashi/chousei/zaisei/008293.html>



# 令和7年度 財政公表

## 令和6年度決算

歳入総額 71億5,268万円



### その他(依存財源)

地方譲与税	7,373万円
利子割交付金	54万円
配当割交付金	866万円
株式等譲渡所得割交付金	1,120万円
法人事業税交付金	3,025万円
地方消費税交付金	3億2,585万円
環境性能割交付金	662万円
地方特例交付金	8,191万円
交通安全対策特別交付金	104万円
自動車取得税交付金	0万円

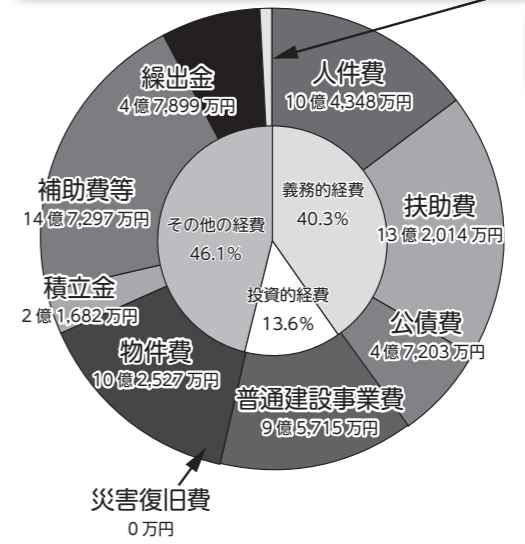
### その他(自主財源)

分担金及び負担金	6,571万円
使用料及び手数料	5,734万円
財産収入	335万円
寄附金	1億950万円
諸収入	1億8,088万円

### その他

貸付金	3,900万円
投資及び出資金	474万円
維持補修費	1,157万円

歳出総額 70億4,216万円



### 財政用語の解説

【一般会計】町の中心となる会計で、行政を運営するための基本的な経費を計上した会計

【繰入金】各種基金の取り崩しや特別会計などから繰り入れるお金

【地方交付税】自治体の財政力に応じて国から交付されるお金

【町債】国や銀行などからの借入金

【公債費】事業を行うために借りたお金(町債)の元金・利子や一時借入金の利子を支払うお金

【普通建設事業費】道路や公共施設などの建設・改修に使われるお金

【繰出金】特別会計へ繰り出されるお金

【扶助費】社会保障制度の一環として、子どもや高齢者などに対して給付されるお金

【歳入】令和6年度の歳入決算額は、71億5268万円で、前年度決算額と比べると4億4297万円の減少となりました。

歳入の主な内容は、町民の皆さんが納められた町税が、前年度と比べて4206万円減少し、16億9337万円となり、歳入全体の23.7%を占めています。

一方、国から交付される地方交付税については、普通交付税の増加等により、地方交付税全体額では前年度に比べ1億4777万円増加し、16億9841万円となりました。

また、国庫支出金は、子どもたちの教育・保育給付費負担金の増等により、前年度と比べて1億5343万円増加し、11億1033万円となりました。

【歳出】令和6年度の歳出決算額は、70億4216万円で、前年度決算額と比べると3億5984万円の減少となりました。

歳出の主な内容は、鳥見山陸上競技場管理事務所改修工事に1億5515万円、定額減税補足給付金(調整給付)として1億1418万円等となっています。

と、補助費が、定額減税補足給付金(調整給付)の増等により1億7194万円増加し、14億7297万円となりました。

また、普通建設事業費は、健康福祉センターが前年度に竣工したことなどにより、歳出額が7億9761万円減少し、9億5715万円となりました。